

## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 東京インキ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4635 URL <https://www.tokyoink.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門副部門長 兼理財部長 (氏名) 中村 真次

TEL 03-5902-7652

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |      | 営業利益 |       | 経常利益  |       | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |       |
|---------------|--------|------|------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
|               | 百万円    | %    | 百万円  | %     | 百万円   | %     | 百万円                  | %     |
| 2023年3月期第3四半期 | 32,434 | 4.6  | 76   | 89.2  | 4,813 | 454.6 | 3,582                | 426.9 |
| 2022年3月期第3四半期 | 31,017 | 10.1 | 708  | 611.1 | 867   | 61.5  | 679                  | 89.8  |

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期 4,158百万円 (611.7%) 2022年3月期第3四半期 584百万円 (15.9%)

|               | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
|               | 円 銭         | 円 銭                    |
| 2023年3月期第3四半期 | 1,365.97    |                        |
| 2022年3月期第3四半期 | 259.24      |                        |

## (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産  |
|---------------|--------|--------|--------|-----------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      | 円 銭       |
| 2023年3月期第3四半期 | 52,953 | 29,532 | 55.5   | 11,201.82 |
| 2022年3月期      | 47,309 | 25,690 | 54.0   | 9,739.87  |

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 29,372百万円 2022年3月期 25,542百万円

## 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2022年3月期     |        | 40.00  |        | 40.00 | 80.00 |
| 2023年3月期     |        | 80.00  |        |       |       |
| 2023年3月期(予想) |        |        |        |       |       |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2023年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 特別配当40円00銭

(注)2023年3月期の期末配当予想については未定です。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |     | 営業利益 |      | 経常利益  |       | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|-------|-------|---------------------|---|----------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円  | %    | 百万円   | %     | 百万円                 | % | 円 銭            |
| 通期 | 42,840 | 3.5 | 300  | 55.6 | 5,540 | 516.7 |                     |   |                |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)親会社株主に帰属する当期純利益は未定です。

詳細につきましては、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                   |            |             |            |             |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期3Q | 2,725,758 株 | 2022年3月期   | 2,725,758 株 |
| 期末自己株式数           | 2023年3月期3Q | 103,648 株   | 2022年3月期   | 103,293 株   |
| 期中平均株式数(四半期累計)    | 2023年3月期3Q | 2,622,340 株 | 2022年3月期3Q | 2,622,647 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 5  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 6  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 7  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 7  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9  |
| 四半期連結損益計算書                   |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 9  |
| 四半期連結包括利益計算書                 |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 10 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 11 |
| (セグメント情報)                    | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）におけるわが国の経済は、11月以降、新型コロナウイルス感染症の感染者が増加傾向にありますが、社会経済活動に影響する規制強化等が実施されなかったこともあり、引き続き、緩やかな回復基調が継続されました。

一方、ウクライナ情勢長期化等の影響により原油価格が高止まりしていることに円安が重なり、原油由来の原材料やさまざまな輸入品の価格が上昇したことで、家計や企業は大きな影響を受けております。

このような状況の中、当社グループは、競争力強化と顧客満足の上昇および事業領域の拡大を進めたことにより、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。一方、利益は、製品の販売価格改定やさまざまなコスト削減活動を実施したことにより、当第3四半期会計期間は改善が見られてきておりますが、同累計期間では原材料価格とエネルギーコストの上昇分を吸収しきれず、減少いたしました。

この結果、下記の表に記載のとおり、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が324億3千4百万円で前年同四半期比14億1千7百万円の増収（4.6%増）、営業利益は7千6百万円で前年同四半期比6億3千1百万円の減益（89.2%減）、経常利益は米国連結子会社の出資分配益の計上等により48億1千3百万円で前年同四半期比39億4千5百万円の増益（454.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億8千2百万円で前年同四半期比29億2百万円の増益（426.9%増）となりました。

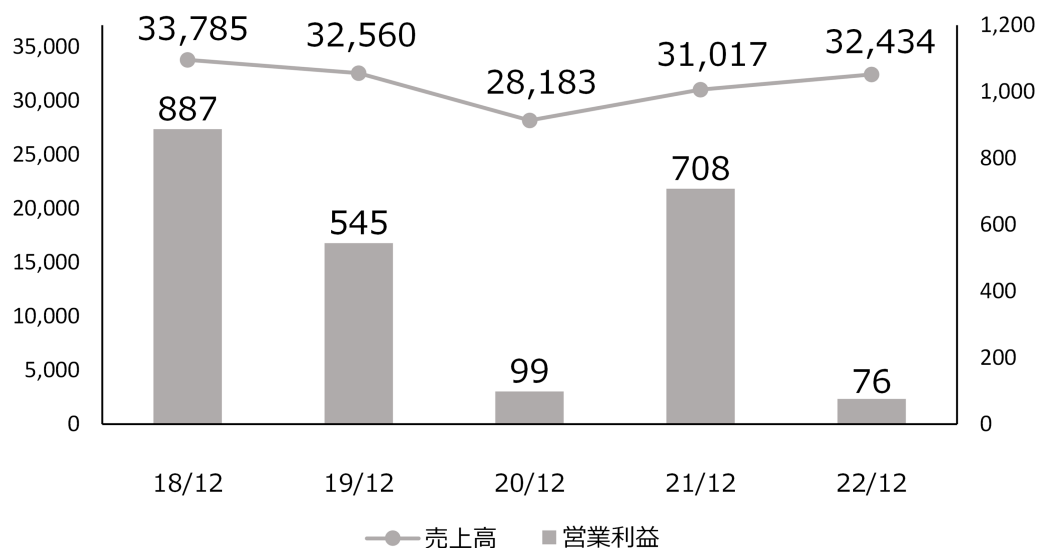
第4四半期以降も日本経済の緩やかな回復は続くと思われておりますが、原油価格や為替の動向および新型コロナウイルス感染症の動向についても未だ不透明な状況にあり、引き続き市況を注視しながら対応してまいります。

(単位：百万円)

|                      | 22年3月期<br>第3四半期 | 23年3月期<br>第3四半期 | 増減額   | 増減率    |
|----------------------|-----------------|-----------------|-------|--------|
| 売上高                  | 31,017          | 32,434          | 1,417 | 4.6%   |
| 営業利益                 | 708             | 76              | △631  | △89.2% |
| 経常利益                 | 867             | 4,813           | 3,945 | 454.6% |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 679             | 3,582           | 2,902 | 426.9% |

「売上高・営業利益の第3四半期業績推移」

(単位：百万円)



次に、セグメント別に概況をご報告いたします。

当社グループの報告セグメントはインキ事業、化成品事業、加工品事業、不動産賃貸事業から構成されており、当第3四半期連結累計期間の売上高とセグメント利益又は損失(△)の構成は以下のとおりであります。

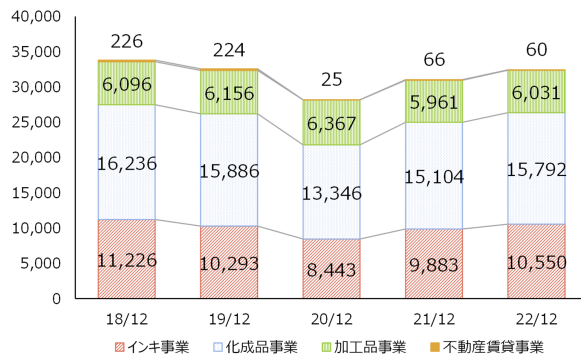
また、第1四半期連結会計期間より全社費用の区分を見直しております。それに伴い、前第3四半期連結累計期間における各事業のセグメント利益を区分見直し後の数値に置き換えております。

詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」をご参照ください。

### 第3四半期業績推移

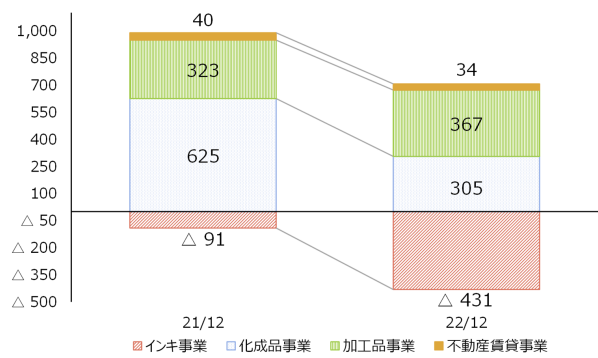
#### セグメント売上高

(単位：百万円)



#### セグメント利益又は損失(△)

(単位：百万円)



### (インキ事業)

オフセットインキおよび印刷用材料は、社会経済活動の正常化に伴うさまざまな印刷物需要の一定程度の回復が継続したことに加え、重点顧客への販売強化に努めた結果、前年同四半期に比べ数量、売上高ともに増加いたしました。しかし、利益は、さまざまなコスト削減活動や製品販売価格改定による採算是正を試みましたが、原油高と円安による原材料価格上昇影響がさらに悪化したため、前年同四半期に比べ大幅に減少いたしました。

グラビアインキは、人流の回復に伴う全体的な需要回復が継続したことやコート剤等の機能性製品の拡販が進んだことに加え、一定程度の製品価格改定が進んだことにより前年同四半期に比べ売上高は増加いたしました。一方、利益は開発費用の増加等の影響により前年同四半期並となりました。

インクジェットインキは、建材用途、メディカル用途等の自社製品が好調に推移いたしました。主に欧米向けの受託製品の需要が低迷した結果、前年同四半期に比べ売上高および利益ともに減少いたしました。

この結果、下記の表に記載のとおり、インキ事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べ増収減益となりました。

今後のインキ事業を取り巻く市場環境につきましては、短期的には社会経済活動の正常化に伴う緩やかな需要回復が続くと見込んでおりますが、原油高と円安による原材料価格上昇により悪化した採算性を是正するために、製品販売価格改定を一層進めていくことが喫緊の課題と認識しております。

中長期的にはオフセットインキの構造的な市場縮小の継続、グラビアインキの軟包装分野での堅調な需要、インクジェットインキの産業用途の市場拡大を見込んでおりますので、製品ポートフォリオの再構築を進めることにより収益力向上を目指してまいります。

(単位：百万円)

|            | 22年3月期<br>第3四半期 | 23年3月期<br>第3四半期 | 増減額  | 増減率  |
|------------|-----------------|-----------------|------|------|
| 売上高        | 9,883           | 10,550          | 667  | 6.7% |
| セグメント損失(△) | △91             | △431            | △339 | —    |

**(化成品事業)**

自動車用マスターバッチおよび樹脂コンパウンドは、徐々に国内自動車生産の回復が見られるものの、累計期間では国内自動車生産の減産影響が大きく、前年同四半期に比べ売上高は大きく減少いたしました。

包装材・容器用マスターバッチは、社会経済活動の正常化に伴い、一定の需要回復が見られたことに加え、一部の産業資材用途製品や環境に配慮した製品が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ売上高は増加いたしました。

この結果、下記の表に記載のとおり、化成品事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べ増収となりました。一方、利益は海外の連結子会社が好調でありましたが、国内の原材料価格上昇に対応した製品価格改定が一定程度進捗したものの、累計期間では十分ではなく、減益となりました。

今後の化成品事業を取り巻く各製品の市場環境につきましては、国内自動車生産は足下では回復傾向にあります。半導体供給の先行きが不透明であるため、自動車用マスターバッチおよび樹脂コンパウンドの販売に影響が生じる可能性があります。包装用・容器用マスターバッチは、緩やかな需要増が続くと見込んでおりますが、中長期的には脱プラスチック化に代表される環境対応の加速化による市場縮小の継続が考えられます。そのため、昨今の環境問題への関心の高まりを機会と捉え、バイオプラスチックベースの着色剤等の環境に配慮した製品の開発・拡販、リサイクル材活用等、サーキュラーエコノミーに貢献できる取り組みを推し進めてまいります。

(単位：百万円)

|         | 22年3月期<br>第3四半期 | 23年3月期<br>第3四半期 | 増減額  | 増減率    |
|---------|-----------------|-----------------|------|--------|
| 売上高     | 15,104          | 15,792          | 687  | 4.6%   |
| セグメント利益 | 625             | 305             | △319 | △51.1% |

**(加工品事業)**

ネトロン®(注)は、引き続き、工業材料である水処理用資材の輸出需要が堅調に推移し、農水産物用途が底堅い需要に支えられた包装資材も順調であったため、前年同四半期に比べ売上高は増加いたしました。一方、利益は原材料価格の上昇に対応した製品価格改定に一定程度の進捗が見られたことにより、前年同四半期並みとなりました。

一軸延伸フィルムは、引き続き、社会経済活動の正常化に伴う包装資材の需要が回復し、工業用途製品の輸出が堅調に推移したことに加え、新規案件が順調に進捗した結果、前年同四半期に比べ売上高は増加いたしました。また、利益は生産性向上のための取り組みと原材料価格の上昇に対応した製品価格改定に一定程度の進捗が見られたことにより、採算性が向上したため、前年同四半期に比べ増加いたしました。

土木資材は、徐々にジオセル等の主力製品の需要が回復してまいりましたが、累計期間では災害復旧案件の減速等の影響を受けたことから、売上高、利益ともに前年同四半期に比べ減少いたしました。

農業資材は、高機能製品が好調に推移したことにより、売上高、利益ともに前年同四半期に比べ増加いたしました。

この結果、下記の表に記載のとおり、加工品事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べ増収増益になりました。

今後の加工品事業を取り巻く各製品の市場環境につきましては、ネトロン®の水処理用資材需要は引き続き伸長し、一軸延伸フィルムは社会経済活動の正常化に伴う需要回復の継続を見込んでおります。土木資材は主力製品であるジオセルを中心に需要の回復が継続し、農業資材は高機能製品が堅調を維持すると見込んでおります。

中長期的にはネトロン®の水処理資材需要の伸長が継続し、土木資材は国が定める「国土強靱化計画」に沿った防災・減災用途の需要増加を見込んでおります。ネトロン®や一軸延伸フィルム等の包装資材は脱プラスチック化に代表される環境対応の加速化による市場縮小が継続するも、環境に配慮した製品の需要増加を見込んでおります。農業資材は国内耕作面積の減少による需要減少が継続するも、生産コスト削減に貢献できる高機能製品の需要増加を見込んでおります。

(注) ネトロン®は三井化学株式会社の登録商標です。

(単位：百万円)

|         | 22年3月期<br>第3四半期 | 23年3月期<br>第3四半期 | 増減額 | 増減率   |
|---------|-----------------|-----------------|-----|-------|
| 売上高     | 5,961           | 6,031           | 69  | 1.2%  |
| セグメント利益 | 323             | 367             | 43  | 13.4% |

**(不動産賃貸事業)**

不動産賃貸事業は、賃貸戸建て住宅「パレットパークタウン」および本社ビル賃貸オフィスの稼働が順調に推移いたしました。

この結果、下記の表に記載のとおり、不動産賃貸事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期並みとなりました。

(単位：百万円)

|         | 22年3月期<br>第3四半期 | 23年3月期<br>第3四半期 | 増減額 | 増減率    |
|---------|-----------------|-----------------|-----|--------|
| 売上高     | 66              | 60              | △6  | △10.2% |
| セグメント利益 | 40              | 34              | △6  | △15.8% |

当社グループでは、新たに策定した3カ年の中期経営計画「TOKYOink 2024」の取り組みを2022年4月より開始しましたが、原材料の高騰や円安による輸入物価の高騰等が大きく影響し、予想以上に厳しい進捗となっております。

「TOKYOink 2024」で掲げました経営方針「市場が求める価値の追求 とりわけ環境・社会に貢献する製品・サービスの提供」「低成長時代にも耐えうる高効率な運営体制の実現」をもとに、市場に求められる製品開発や企業に求められるESG課題への取り組みを確実に推し進めるとともに、外部環境の変化に左右されない強い企業体質を構築することで、中長期的な企業価値向上に向けて、より一層努めてまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

| 区分  | 2022年3月期 | 2023年3月期<br>第3四半期 | 増減額   | 増減率   |
|-----|----------|-------------------|-------|-------|
| 資産  | 47,309   | 52,953            | 5,643 | 11.9% |
| 負債  | 21,619   | 23,420            | 1,800 | 8.3%  |
| 純資産 | 25,690   | 29,532            | 3,842 | 15.0% |

**(資産)**

当第3四半期連結会計期間末の総資産は529億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ56億4千3百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加11億4千4百万円、受取手形の増加1千2百万円、売掛金の増加9億8千4百万円、電子記録債権の増加13億3千万円、棚卸資産の増加9億4千3百万円、有形固定資産の増加1千3百万円、投資有価証券の時価下落等による減少1億3千9百万円及び米国連結子会社での持分法適用による出資分配益等による増加12億3千7百万円等によるものです。

**(負債)**

負債合計は234億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ18億円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加28億1千7百万円、短期借入金の減少8億4千万円、一年内返済長期借入金の減少2億6千8百万円、未払法人税等の増加8億8千5百万円、賞与引当金の減少3億3千万円及び長期借入金の減少8億9千3百万円等によるものです。

**(純資産)**

純資産の部は、295億3千2百万円となり前連結会計年度末に比べ38億4千2百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加32億6千7百万円及びその他の包括利益累計額の増加5億6千3百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、原材料価格とエネルギーコストの高騰継続により、厳しい状況にて推移しておりますが、当第3四半期の連結累計期間は、原材料価格高騰に対応した製品価格改定の推進等を行うことで、業績の回復に努めてまいりました。

2023年3月期連結業績予想につきましては、売上高、営業利益及び経常利益については、現時点において2022年11月8日発表数値から変更はありません。

親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年9月30日に公表の「営業外収益の計上に関するお知らせ」記載の通り、米国連結子会社の出資分配益による米国での税金費用及び税効果会計等の影響額を確認中であったため、未定としておりました。

当第3四半期連結累計期間において、米国での税金費用及び税効果会計等の影響額は判明したものの、現在の事業環境等を踏まえ検討すべき事案があることから、親会社株主に帰属する当期純利益については、引き続き未定とさせていただきます。

なお、2023年3月期期末配当予想につきましては、前述の通り親会社株主に帰属する当期純利益が引き続き未定であり、当社配当方針を踏まえ検討を進めてまいりますので、引き続き未定とさせていただきます。今後、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(注) 上記予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 3,624                   | 4,768                         |
| 受取手形          | 1,667                   | 1,680                         |
| 電子記録債権        | 3,658                   | 4,988                         |
| 売掛金           | 9,441                   | 10,425                        |
| 商品及び製品        | 4,440                   | 4,849                         |
| 仕掛品           | 1,808                   | 2,008                         |
| 原材料及び貯蔵品      | 2,526                   | 2,861                         |
| その他           | 357                     | 293                           |
| 貸倒引当金         | △9                      | △21                           |
| 流動資産合計        | 27,516                  | 31,854                        |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        |                         |                               |
| 建物及び構築物（純額）   | 6,492                   | 6,286                         |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,041                   | 2,909                         |
| 工具、器具及び備品（純額） | 435                     | 414                           |
| 土地            | 3,622                   | 3,636                         |
| リース資産（純額）     | 180                     | 164                           |
| 建設仮勘定         | 286                     | 661                           |
| 有形固定資産合計      | 14,060                  | 14,073                        |
| 無形固定資産        |                         |                               |
| その他           | 580                     | 547                           |
| 無形固定資産合計      | 580                     | 547                           |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 投資有価証券        | 4,065                   | 3,925                         |
| 繰延税金資産        | 22                      | 8                             |
| 退職給付に係る資産     | 574                     | 818                           |
| その他           | 539                     | 1,776                         |
| 貸倒引当金         | △48                     | △51                           |
| 投資その他の資産合計    | 5,153                   | 6,477                         |
| 固定資産合計        | 19,793                  | 21,098                        |
| 資産合計          | 47,309                  | 52,953                        |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 9,051                   | 11,868                        |
| 短期借入金         | 3,620                   | 2,780                         |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,549                   | 1,281                         |
| リース債務         | 82                      | 75                            |
| 未払法人税等        | 132                     | 1,018                         |
| 賞与引当金         | 454                     | 124                           |
| 未払消費税等        | 106                     | 52                            |
| 未払費用          | 862                     | 994                           |
| その他           | 462                     | 725                           |
| 流動負債合計        | 16,322                  | 18,921                        |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 3,824                   | 2,930                         |
| リース債務         | 118                     | 109                           |
| 繰延税金負債        | 865                     | 963                           |
| 役員退職慰労引当金     | 223                     | 223                           |
| 退職給付に係る負債     | 81                      | 83                            |
| その他           | 183                     | 187                           |
| 固定負債合計        | 5,296                   | 4,498                         |
| 負債合計          | 21,619                  | 23,420                        |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 3,246                   | 3,246                         |
| 資本剰余金         | 2,526                   | 2,526                         |
| 利益剰余金         | 19,193                  | 22,460                        |
| 自己株式          | △262                    | △263                          |
| 株主資本合計        | 24,703                  | 27,969                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 481                     | 410                           |
| 繰延ヘッジ損益       | —                       | △2                            |
| 為替換算調整勘定      | 50                      | 731                           |
| 退職給付に係る調整累計額  | 307                     | 263                           |
| その他の包括利益累計額合計 | 839                     | 1,402                         |
| 非支配株主持分       | 147                     | 160                           |
| 純資産合計         | 25,690                  | 29,532                        |
| 負債純資産合計       | 47,309                  | 52,953                        |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 31,017   | 32,434   |
| 売上原価             | 25,750   | 28,048   |
| 売上総利益            | 5,266  | 4,385  |
| 販売費及び一般管理費       |  |  |
| 給料及び手当           | 1,230  | 1,094  |
| 賞与               | 392  | 347  |
| 福利厚生費            | 305  | 274  |
| 減価償却費            | 234  | 233  |
| 貸倒引当金繰入額         | 3  | 15   |
| 賞与引当金繰入額         | 48   | 55   |
| 退職給付費用           | 39   | 24   |
| 通信交通費            | 133  | 137  |
| 荷造及び発送費          | 918  | 912  |
| その他              | 1,253  | 1,213  |
| 販売費及び一般管理費合計     | 4,558  | 4,308  |
| 営業利益             | 708  | 76   |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 1  | 1  |
| 受取配当金            | 128  | 142  |
| 出資分配益            | 52   | 4,549  |
| その他              | 66   | 104  |
| 営業外収益合計          | 248  | 4,798  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 25   | 28   |
| 為替差損             | 23   | 17   |
| 雑損失              | 23   | —  |
| その他              | 17   | 16   |
| 営業外費用合計          | 89   | 61   |
| 経常利益             | 867  | 4,813  |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | —  | 0  |
| 投資有価証券売却益        | 97   | 50   |
| 特別利益合計           | 97   | 50   |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産除売却損         | 33   | 22   |
| 支払補償金            | —  | 21   |
| 特別損失合計           | 33   | 44   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 931  | 4,819  |
| 法人税、住民税及び事業税     | 129  | 1,070  |
| 法人税等調整額          | 128  | 155  |
| 法人税等合計           | 257  | 1,226  |
| 四半期純利益           | 673  | 3,592  |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | △6   | 10   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 679  | 3,582  |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 673  | 3,592  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | △170   | △70  |
| 繰延ヘッジ損益         | —  | △2   |
| 為替換算調整勘定        | 113  | 682  |
| 退職給付に係る調整額      | △32  | △43  |
| その他の包括利益合計      | △89  | 565  |
| 四半期包括利益         | 584  | 4,158  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 590  | 4,145  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △6   | 12   |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

|                       | 報告セグメント   |           |           |             |        | 合計     |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|--------|--------|
|                       | インキ<br>事業 | 化成品<br>事業 | 加工品<br>事業 | 不動産賃貸<br>事業 | 計      |        |
| 売上高                   |           |           |           |             |        |        |
| 外部顧客への売上高             | 9,883     | 15,104    | 5,961     | 66          | 31,017 | 31,017 |
| セグメント間の内部売上高又は振替<br>高 | —         | 43        | —         | —           | 43     | 43     |
| 計                     | 9,883     | 15,148    | 5,961     | 66          | 31,060 | 31,060 |
| セグメント利益又は損失(△)        | △91       | 625       | 323       | 40          | 898    | 898    |

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差額調整に関する事項)

(単位: 百万円)

| 利益              | 金額   |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計        | 898  |
| 全社費用(注)         | △188 |
| その他の調整額         | △1   |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 708  |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント   |           |           |             |        | 合計     |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|--------|--------|
|                       | インキ<br>事業 | 化成品<br>事業 | 加工品<br>事業 | 不動産賃貸<br>事業 | 計      |        |
| 売上高                   |           |           |           |             |        |        |
| 外部顧客への売上高             | 10,550    | 15,792    | 6,031     | 60          | 32,434 | 32,434 |
| セグメント間の内部売上高又は振替<br>高 | 0         | 54        | —         | —           | 55     | 55     |
| 計                     | 10,551    | 15,847    | 6,031     | 60          | 32,489 | 32,489 |
| セグメント利益又は損失(△)        | △431      | 305       | 367       | 34          | 275    | 275    |

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差額調整に関する事項）

(単位：百万円)

| 利益              | 金額   |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計        | 275  |
| 全社費用（注）         | △199 |
| その他の調整額         | 0    |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 76   |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をより適正に評価するため、従来、各セグメントに配分していなかった全社費用の一部を、合理的な基準に基づき各セグメントに配分しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の測定方法に基づき作成したものを開示しております。